

まちの情報は、ホームページやSNSでも発信しています。



まちのトピックス

うれしいことや地域のこと。いろんな話題を皆さんと共有するコーナーです。



珍しい？ 1本にたくさんのヒマワリ

8/30 立神地区に咲いていたヒマワリ。よく見かけるのは一輪咲きのヒマワリですが、このヒマワリは、1本にたくさんの花が咲いていました。

育てた人によると、もらった種を6月に花壇に植えると、どんどん成長して8月には立派な花が咲いたそうです。このヒマワリを見つけた人は、思わず足を止めて写真を撮っていました。



夏休みキッズパソコン教室

7/27～8/19 「プログラミング講座」と「タイピングとワード講座」のキッズパソコン教室を開催し、小学生17人が参加しました。

プログラミング講座では「スクラッチ」というソフトを使い、ゲーム感覚でプログラミングに挑戦。子どもたちはすぐに使いこなせるようになり、夢中になって作品を作っていました。



坂口誠一さんがジャガイモを寄附

8/3 「地元の新鮮な野菜を子どもたちにたくさん食べて欲しい」と、坂口誠一さん（若洲）が学校給食共同調理場に約400kg分のジャガイモを寄附しました。

寄附されたジャガイモはポテトサラダやカレーライスなどに使われ、子どもたちがおいしくいただきました。



「学校情報化先進地域」に認定

8/1 文部科学省によるGIGAスクール構想の実現に向けて、町でも小中学校でのICT教育に力を入れています。今回、その取り組みが評価され、町は日本教育工学会による「学校情報化先進地域」に認定されました。

今後もICTを活用し、子どもたちに対して新たな学びが展開されるよう取り組んでいきます。



祝 100歳！増永スミさんが長寿表彰

9/9 これまで元気に仕事をしてきたこと、日ごろから周囲に感謝することが長寿の秘訣だそうです。

施設の職員さんからは、「3食しっかり食事され、歌を歌われたりお話しされたりして、元気に過ごされています」とお話がありました。

表彰式では、元気いっぱい大きな声で「水鉄砲の歌」を披露されました。



熊本県消防操法大会

9/4 氷川町消防団の第5分団（笹尾・迫・北川）が、玉名市で行われた熊本県消防操法大会に出場しました。

この大会は、消防技術の正確さや速さ、規律などを競うもので、8月に行われた町の大会で優勝後、約1か月にわたって連日訓練を重ねてきた第5分団の選手たちは、その成果を発揮して13チーム中6位という成績を収めました。



氷川にアユの稚魚を放流

8/18 清流氷川流水対策協議会では毎年、環境保全啓発活動の一環で、子どもたちの夏休みにあわせて体験学習会を開催しています。

今年は新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、氷川に棲むアユの資源回復のために、子どもたちの代わりに事務局で稚魚約2,000匹を放流しました。今後も氷川流域の環境保全に取り組んでいきます。



氷川町会長旗ソフトボール大会

8/8～12 桜ヶ丘グラウンドで第17回氷川町会長旗ソフトボール大会が開催され、連日熱戦が繰り上げられました。

4チームによる総当たり方式で行われた今大会は、2勝1引き分けの成績を残した竜華チームが、2勝1敗の新田・竜西チームを抑えて頂点に立ちました。